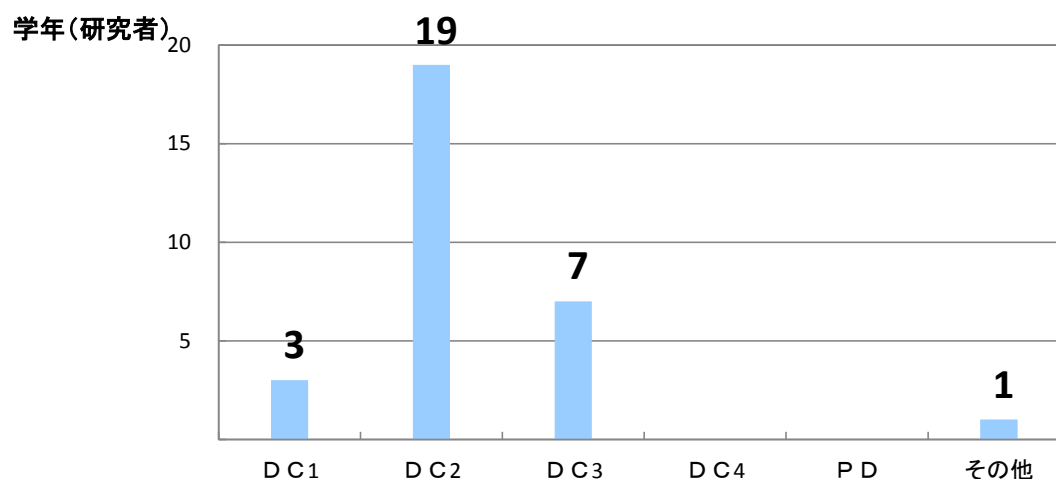


H25年度 第3回赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

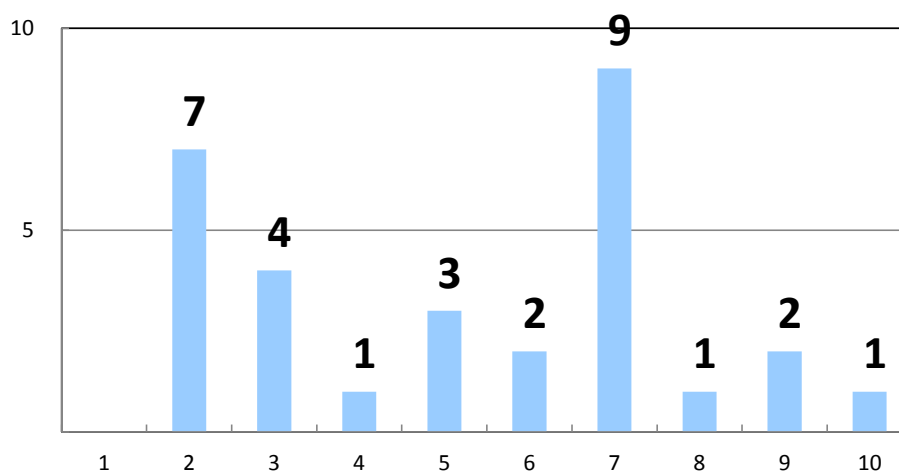
[1] 回答者数:研究者30名・企業19名



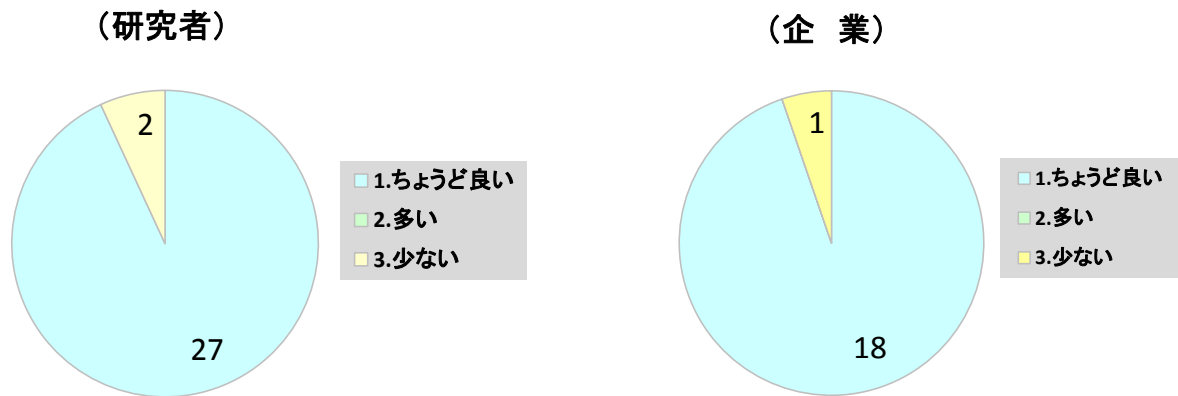
※その他
・触媒化学研究センター

所属(研究者)

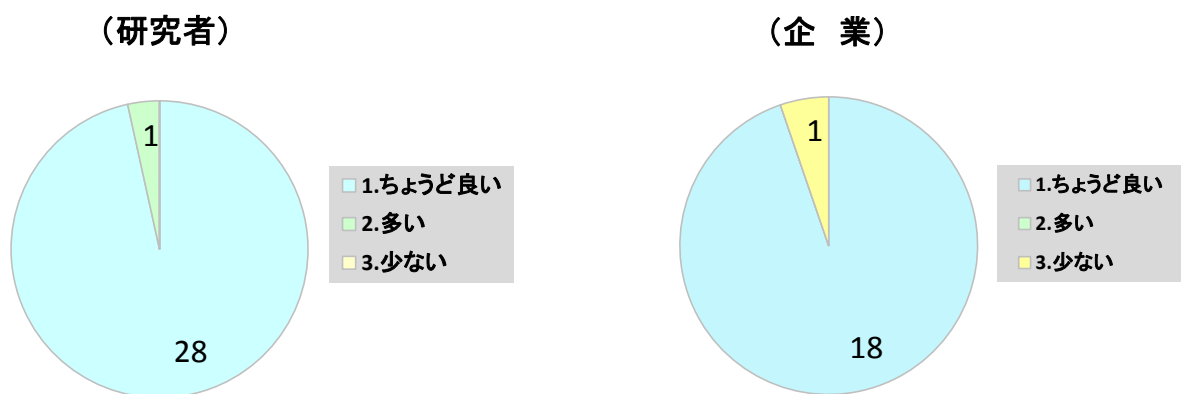
1. 理学院/理学研究院 2. 生命科学院/先端生命科学研究院 3. 農学院/農学研究院
4. 工学院/工学研究院 5. 環境科学院/地球環境科学研究院 6. 情報科学研究科 7. 総合化学院
8. 水産科学院/水産科学研究院 9. 医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10. その他



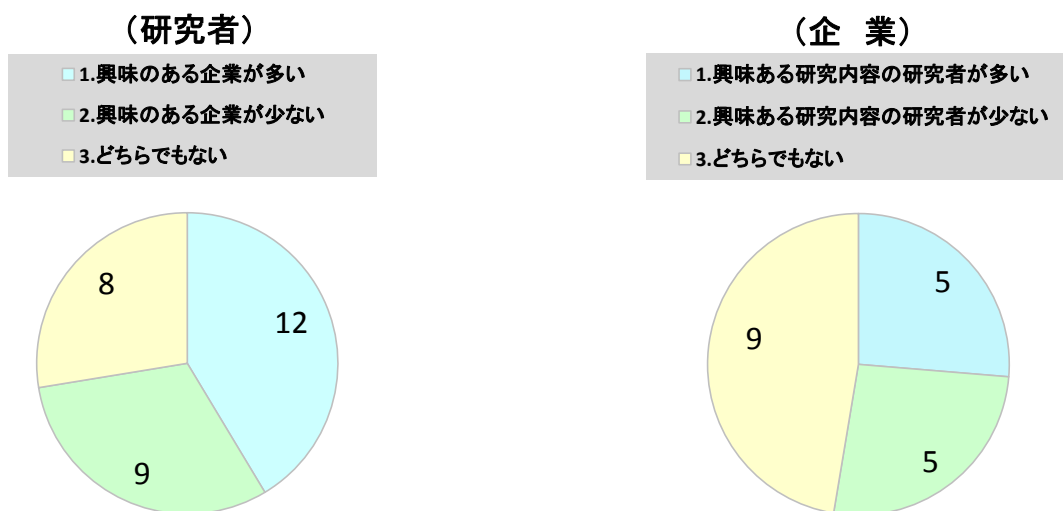
[2] 参加企業数について



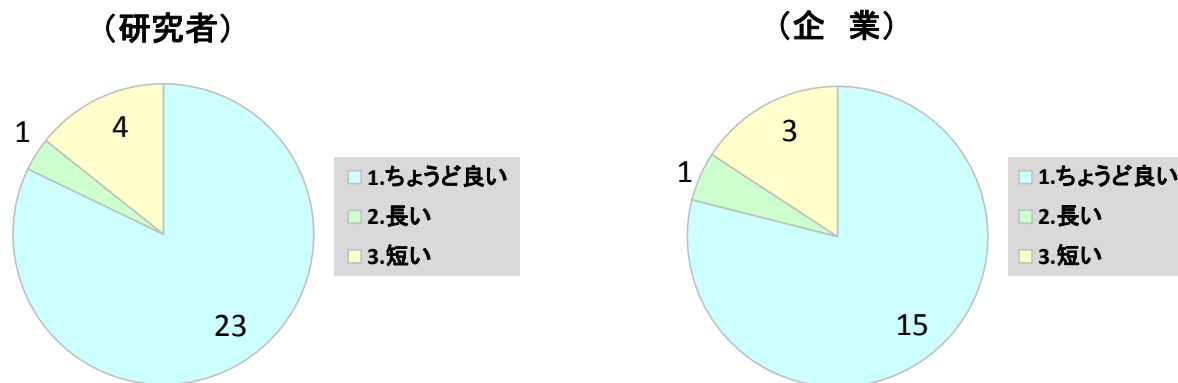
[3] 参加研究者数について



[4] 参加企業/研究者について



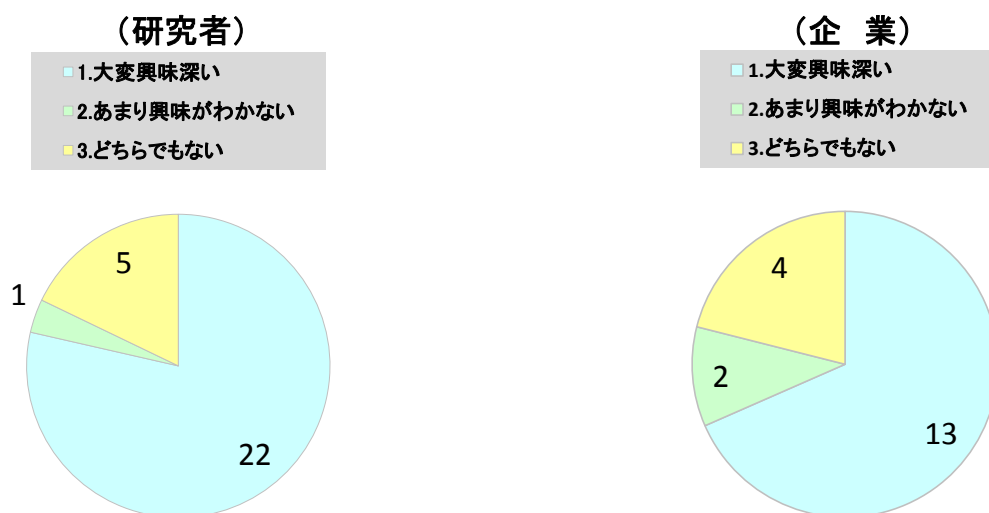
[5]企業発表の時間について(1企業あたり)



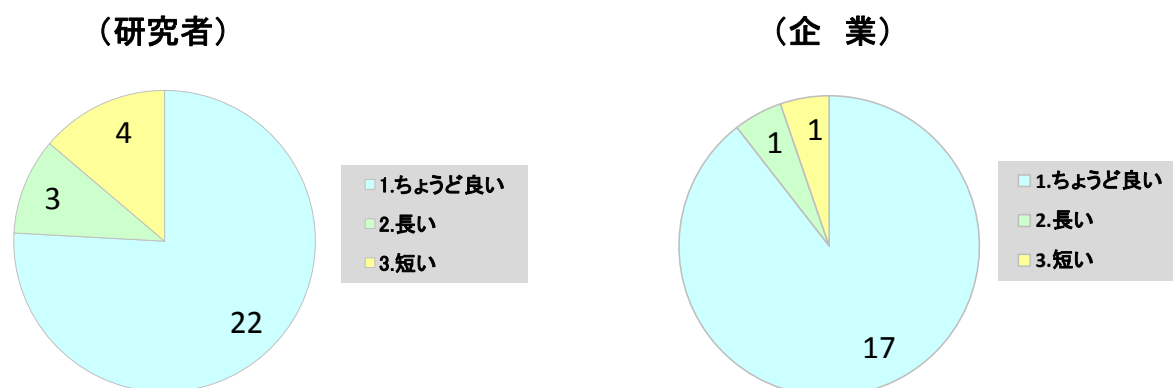
※コメント(企業):

学生が、何についてどのような話をメインに聞きたいか、目的を明確にして頂けると助かります。

[6]企業発表/研究者ポスター発表の内容について

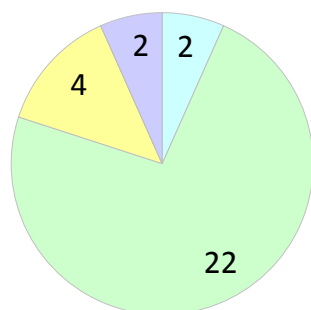


[7]ポスターセッションの時間について



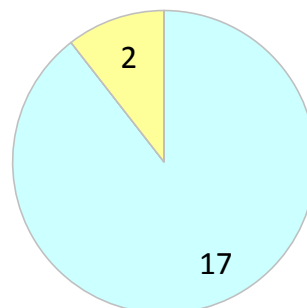
**[8] ポスターセッションでの自己PRについて(研究者)/
ポスターセッションを通して、研究者への感想(企業)**
(研究者)

- 1.十分自己PRできた ■ 2.ある程度は出来た
■ 3.あまりできなかった ■ 4.全くできなかった
■ 5.その他(具体的に)



(企業)

- 1.研究者のことがよく理解できた
■ 2.研究者のことがあまり把握できなかった
■ 3.どちらでもない
■ 4.その他



※コメント(研究者)

- ・興味のある企業の方に対し、自己PRは出来たと思いますが、初参加だったのもあり、応用的な内容をもっとアピールできるのではないかと思います。
- ・関連企業にはなんとか自己PRできました。しかしながら、関連企業の関連部門が来ていないため、少々残念です。
- ・アブストラクトを見て来て下さった企業が多かった。

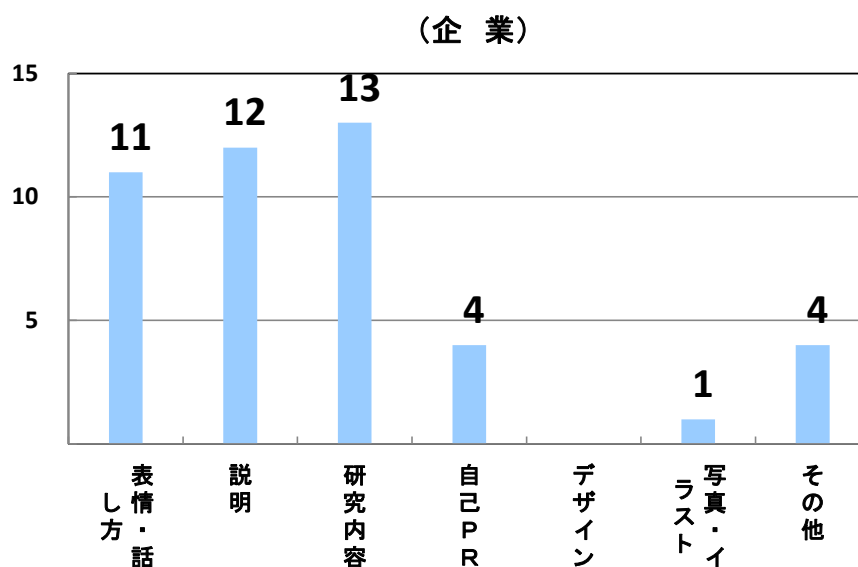
**[8-1] ポスターセッションについて今後へ向けて一言
(良かった点、改善したい点、期待することなど)(研究者のみ)**

(研究者)

1	今回は事前に参加したプレゼンテーションセミナーの経験を活かし、より分かりやすいポスターを作製することができました。
2	今回は材料系の会社、製薬会社が多かったです。多企業の多分野に関連する部門が来れば、もっと良いと思いました。
3	実験内容がイメージしやすい写真等を入れられたら良いと思った。
4	前半企業の方と接することができなかったのも、次回参加する機会があれば積極的にいきたいと思いました。
5	企業発表の時間はちょっと短い！
6	昼食の時も会社の方と話すことができて良かった。
7	IT企業が多い。
8	初めて会うのではない企業の方に対してアピールするのは、つい簡素になってしまった。(2回目以降の人へのアピールの仕方の工夫)
9	ポスターセッションでは、異分野の方へ自分の研究内容を紹介するのが難しかった。
10	企業と学生の数の比がもっとイーブンになると良いと思う。
11	前回よりはできたけど、まだまだだと感じた。相手に合わせて話せるようにになりたい。
12	研究の話だけではなく、自分の経験や人格などに気を配ったポスターの作りとしたい。
13	ポスターの発表では何もしない時間がある一方、一気に企業の方がこられる場面があった。
14	企業の方の知識、興味の度合いによって、話す内容をうまく変えることができた。
15	もっと自分の持てる技術がどのように企業で応用できるか、ということをしっかり論理的に言える準備をする。
16	もっと企業研究を行い、自分との“共通点”(研究、考え方、社風)を見つけてアピールしたい。
17	写真の位置や研究の展望のアレンジを指摘してもらったので、改善点として受け止めました。
18	ポスターの貼り付けがテープになっていて貼りやすかった。
19	今日で最後にしたいです。
20	もう少し見栄えが良くて目にとまるようなポスターを作れるようにになりたい。

[9]ポスターセッションで注目する点はどこですか？(複数回答可)(企業のみ)

1. 発表者の表情・話し方 2. 発表者の説明 3. 研究内容 4. 自己PR 5. ポスターのデザイン
6. 写真やイラスト 7. その他



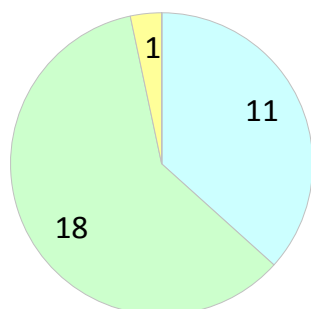
※その他

- ・なぜそのテーマに興味を持ったのか？テーマにした理由と意志決定までの判断材料とその意思決定のプロセス。
- ・研究の目的をどのように考えているか。
- ・質問に対する応答
- ・我々が通りかかった時に声かけをするか、来るのを待つか？その辺を見ていました。

[10]企業/研究者とのコンタクトについて(ポスターセッション、個別交流、懇談会)

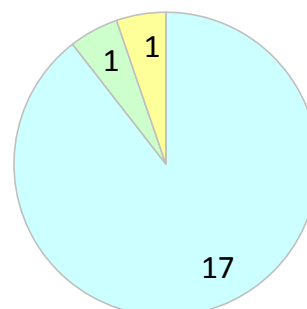
(研究者)

- 1.十分コンタクトがとれた
- 2.ある程度はコンタクトがとれた
- 3.あまりコンタクトがとれなかった
- 4.全くコンタクトがとれなかった
- 5.その他(具体的に)



(企業)

- 1.十分コンタクトがとれた
- 2.あまりコンタクトがとれなかった
- 3.どちらでもない



※コメント(研究者)

- ・訪問した企業ブースでは、積極的に質問し答えていただくことができました。
- ・1社あたりの時間がちょっと短い。

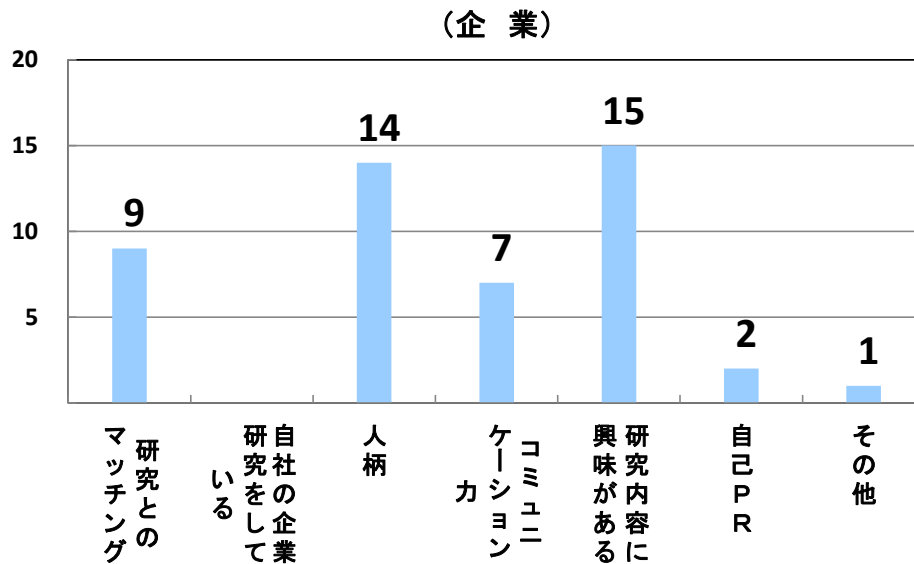
**[10-1] 企業とのコンタクトについて、今後へ向けて一言
(良かった点、改善したい点、期待することなど) (研究者のみ)**

(研究者)

1	主要なブースは回ることができましたが、もっと回りたい企業があったので、もう少し時間があると良かったです。
2	今回のままで大変良いと思います。
3	もう少し長い時間が取れると良かった。1人が質問すると時間いっぱいになってしまった。
4	要点をまとめて手短かに質問できたらもっと企業を回れた。
5	何回か参加していることもあって、以前より就職に対する意識が高まった点。
6	3回目の参加でようやく満足のいくコンタクトが取れました。早い段階から参加して良かったと感じました。
7	十分良かった。
8	企業ブースの時間がもう少し長くほしいです。
9	もっと積極的に採用について聞けば良かった。
10	企業訪問を予約制にしてほしいです。絶対に行きたい1社などを優先する時間を設けてほしいと思いました。
11	興味のある企業をポスターに誘導していただいたのが助かりました。ブース訪問の入れ替えが、もう少し一斉に行われると良いと思います。
12	企業の事業内容、博士に対する考え方を知ることができて良かった。
13	企業によって、説明⇒質問タイム、質問のみ、など、ブースでの対応が異なるので、統一してもらえると動きやすい。
14	今の形がやりやすいと思います。
15	企業の説明が物足りない点が多かった。
16	席が足りないことがあった。企業の中核の方とお話できるのは、非常に魅力的な機会だった。様々な企業にも期待したい。
17	次はもっと分野の異なる企業にも積極的に訪問しようと思う。
18	自分の研究の応用。
19	質問内容を考えてから、ブースに行こうと思った。
20	自分から声をかけたり、笑顔で対応できるようになった。
21	聞きたい話はだいたい聞けました。
22	今回はイスが足りなかった。
23	ありがとうございました。
24	化学素材メーカーはもっと多ければ良いと思います。
25	自分の研究内容をA4にまとめた紙を作れば良かった。

[11]研究者とのコンタクトで重要視する点はどこですか？(複数回答可)(企業のみ)

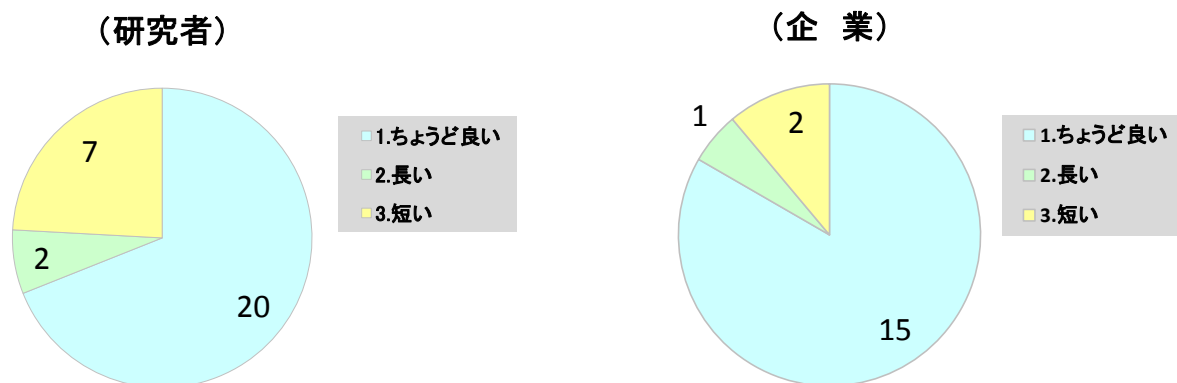
1. 自社の研究内容とのマッチング
2. 自社の企業研究をしている
3. 研究者の人柄
4. 研究者のコミュニケーション力
5. 研究者の研究内容に興味を持てる
6. 自己PR
7. その他
8. 未回答



※その他

- ・ 技術力、理論的思考力(唯一無二のPRポイントを持っているか?)

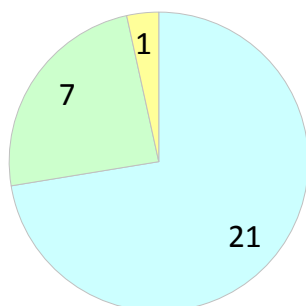
[12]個別交流(DC・PDによる企業ブース訪問)の時間について



[13]「赤い糸会&緑の会」参加企業/研究者に対する今後の対応をお聞かせ下さい

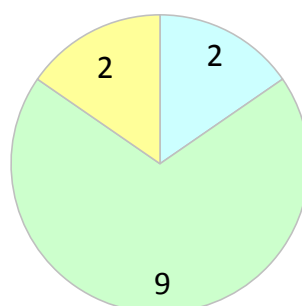
(研究者)

- 1.就職エントリーしたい企業があり、今後交渉をすすめたい
- 2.就職エントリーするかは未定だが、興味のある企業があった
- 3.コンタクトをとりたい企業はない



(企業)

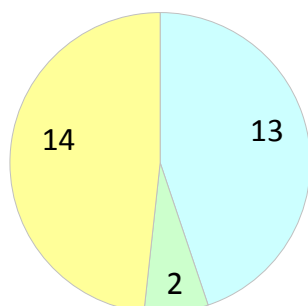
- 1.採用したい研究者がいたので、今後も交渉を進めたい
- 2.採用については未定だが、今後もコンタクトをとりたい研究者がいた
- 3.コンタクトをとりたい研究者はいない



[14]インターンシップについて(研究者)/DC・PDのインターンシップ(3ヶ月位)(企業)

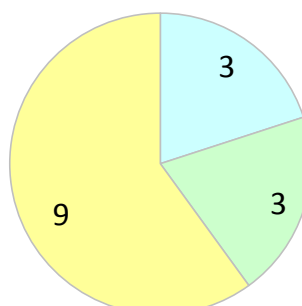
(研究者)

- 1.インターンシップに行ってみたい企業があった
- 2.インターンシップに行ってみたいが、希望する企業がなかった
- 3.インターンシップに行くつもりはない



(企業)

- 1.受け入れを表明している
- 2.受け入れてもよい
- 3.受け入れは難しい



(企業)

※(受け入れてもよい)企業名

- セラバリューズ
- 富士ゼロックス
- パナソニックエコソリューションズ社
- NEC

※コメント

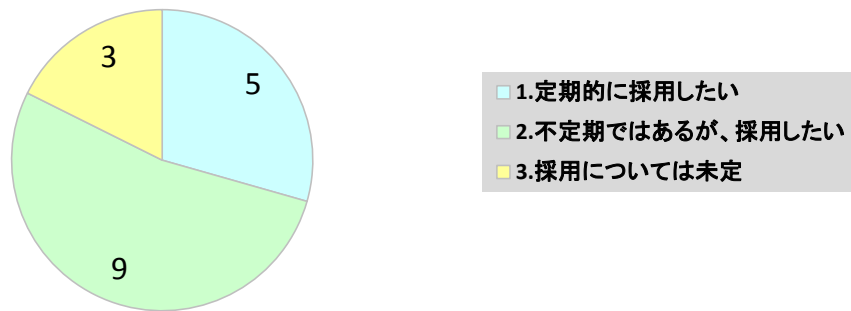
- (受け入れてもよい)
- 研究内容による。

※(受け入れは難しい)理由

- 長期のインターンシップに対する社内の抵抗が大きい。
- 入社後、2年間の研修期間があり、その中で成長させる。採用面接を4次まで行い、人物を見極めていたため。
- 潤滑油部門で一人前にするために時間をかけて教育しています。即戦力という観点で評価することは難しいです。
- 小さい企業のため、体制が作れない。

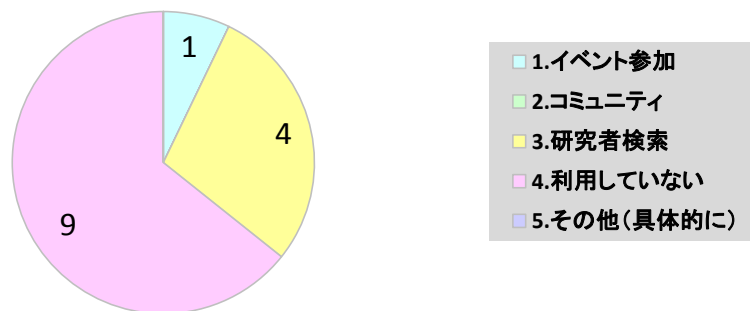
[15]PD・DC採用について(企業のみ)

(企業)



[16]Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか？
(企業のみ)

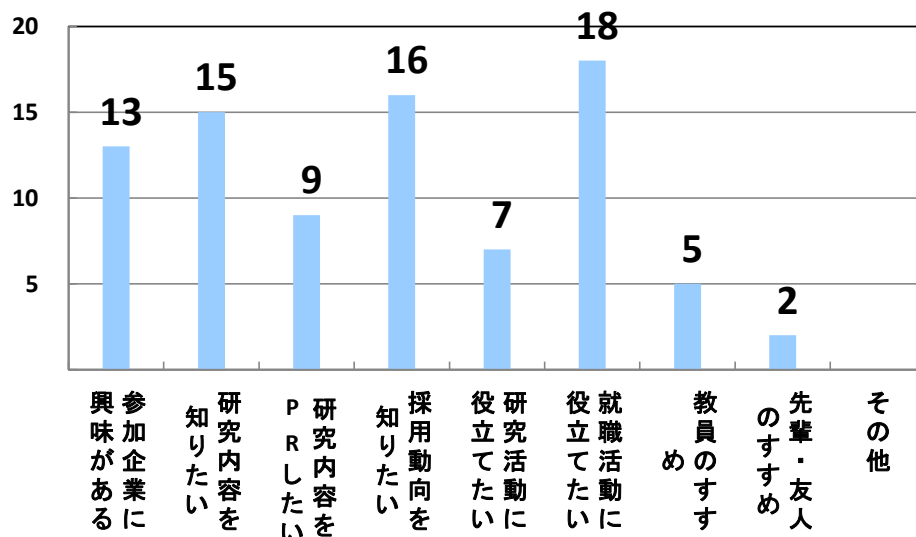
(企業)



[17]「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから
9. その他

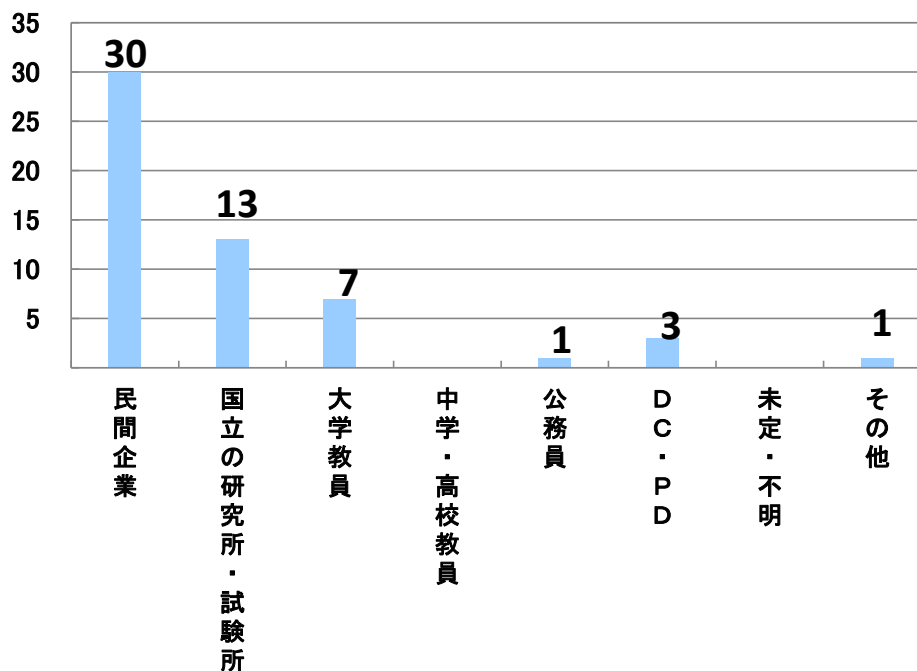
(研究者)



[18]あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？（複数回答可）
（研究者のみ）

1. 民間企業に就職したい
2. 国立の研究所・試験所に就職したい
3. 大学教員になりたい
4. 中学校・高校教員になりたい
5. 公務員になりたい
6. DC・PDに進学したい
7. 決まっていない・分からない
8. その他

（研究者）

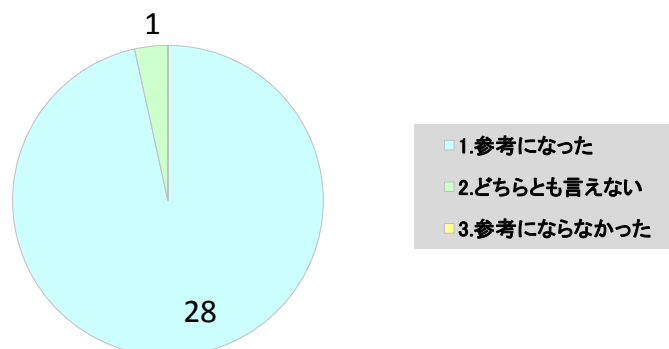


※その他

- ・ 独立行政法人

[19]「赤い糸会 & 緑の会」は、進路決定の参考になりましたか？（研究者のみ）

（研究者）



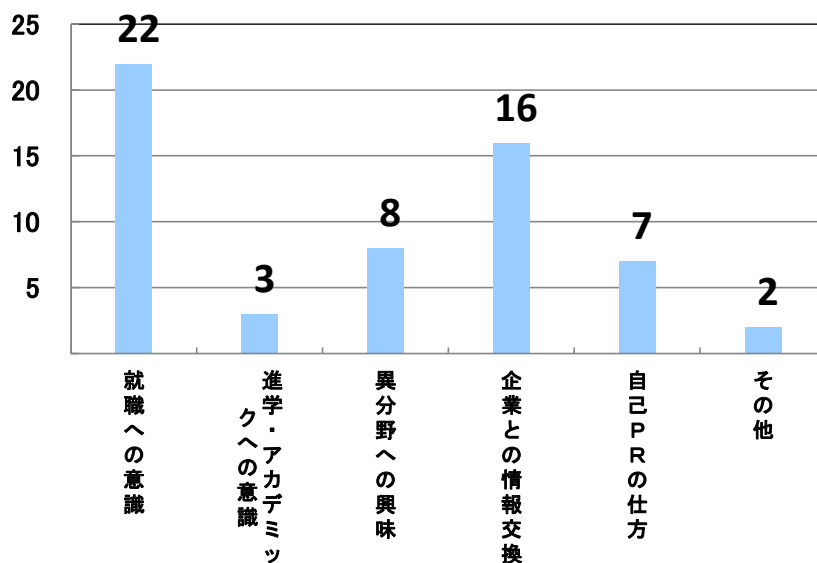
※コメント

- ・ 研究でつまづいている暇がないと思いました。
- ・ 自分の研究が有用だということがわかった。

[19-1]参考になった方:どの点が参考になりましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

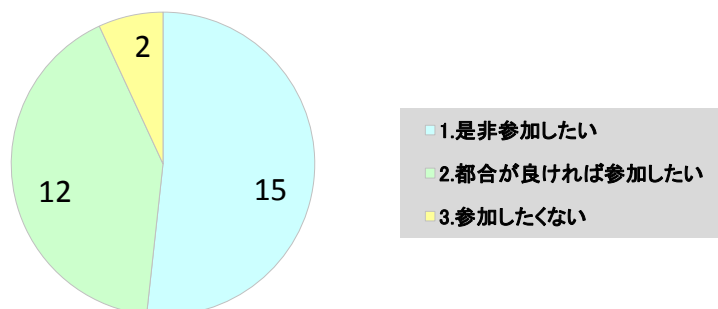
1. 就職への意識が高まった 2. 進学・アカデミックへの意識が高まった 3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた 5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった 6. その他

(研究者)



[20]今後も、「赤い糸会 & 緑の会」を開催する予定ですが、また参加したいと思いますか？(研究者のみ)

(研究者)

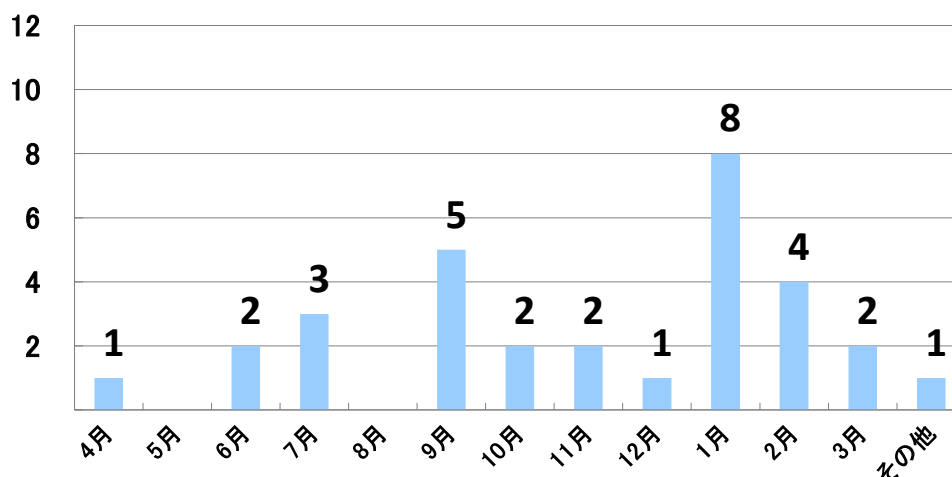


※コメント

- ・ (参加したくない)それまでには就職の内定をもらっておきたい。
- ・ (参加したくない)次に参加するということは、職に就けていないということなので。

[21]「赤い糸会&緑の会」の開催時期は何月頃が良いと思いますか？

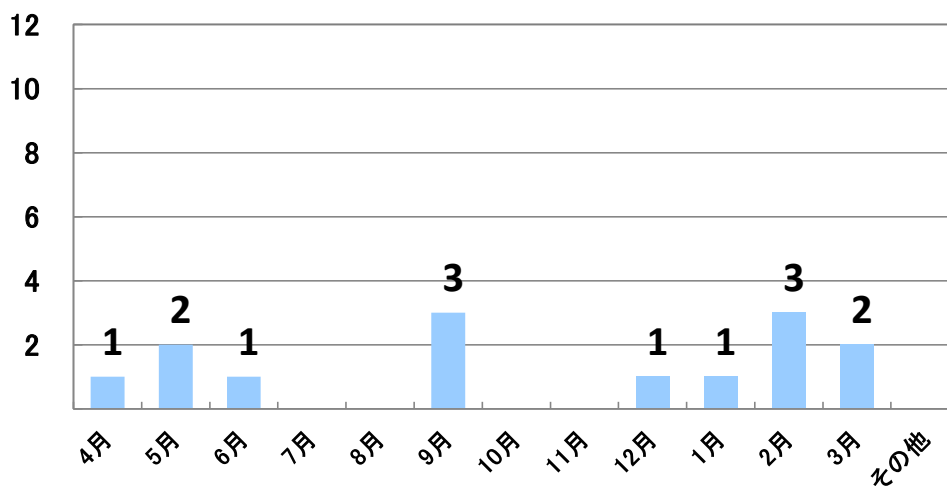
(研究者)



※理由(研究者)

- ・ (6～7月)学会がないから。
- ・ (9月)D1が参加しやすい時期が多い。
- ・ (11月)まだ本格的に就活がはじまる前だから。
- ・ (1月)エントリーシートを書く前に企業と接する機会があればいいと思います。
- ・ (6～7月)9月に卒業するつもりです。
- ・ (9月)就職活動のはじまる時期なので。
- ・ (1月)就職活動開始時期
- ・ (9月)それほど忙しくない時期だからです。
- ・ (1月)その後、就職活動に移行しやすいと思うから。
- ・ (10月)大きな学会がないから。
- ・ (11月)就職活動が本格化する前でイメージを形成しやすいから。
- ・ (7月)学会シーズンや申請書ラッシュから離れているから。
- ・ (9月)参加しやすい。冬は荒天による交通の乱れが心配。
- ・ (9月)就職活動の始まる前で、意識を高めるため。
- ・ (2月)就職活動が本格化する前なので。
- ・ (1月)今回、すでにエントリーを締め切っている企業があった。
- ・ (2～3月)個人の就活と並行して参加でき、企業選択の参考になるから。
- ・ (秋)就活が本格化する前が良い。(来年度なら今頃になるんでしょうか?)
- ・ (1月)2月だと就活真っ只中なので。
- ・ (1月)コーセーはESが締め切られていたようなので、早めが嬉しいです。
- ・ (10月)企業を学ぶのに最適な時期だと思います。
- ・ (2～4月)学会が少ないため。
- ・ (12～1月)2月だとエントリーを締め切っているところもあり、面接などが始まる前にやってほしい。

(企業)



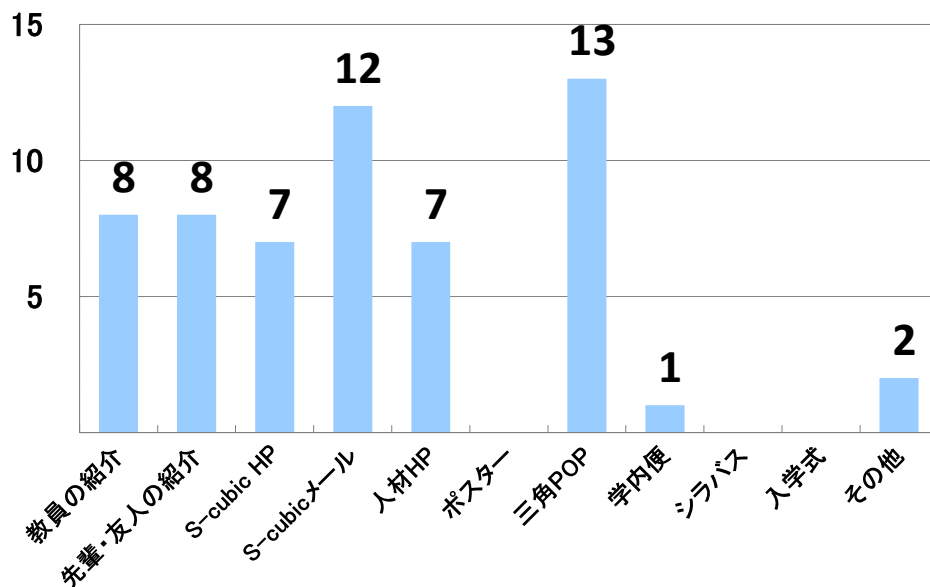
※理由(企業)

- (5月)今回参加しやすい時期であった。
- (12月)就活スタート時と企業の告知タイミングのマッチング。
- (3月)修士・学士卒の採用前に博士採用を決めても良い。
- (2月)全体的に見ると2月が時間が取れそうだから。
- (3～5月)就職を意識しはじめる時期と考えるため。
- (9月)定期入社に向けてのインターンシップが可能。
- (2月)採用方針も固まっているため、具体的に話を進めやすい。
- (その他)3月以外ならいつでも大丈夫です。
- (その他)今後採用の時期がズレるはずなので、それに合わせていただけるとありがたいです。

[22]「赤い糸会&緑の会」の開催について、どのように知りましたか？(複数回答可)
(研究者のみ)

1. 教員の紹介 2. 先輩・友人の紹介 3. S-cubic HP 4. S-cubicの案内メール 5. 人材育成本部 HP
 6. 研究所・学内の展示ポスター 7. 食堂の三角POP 8. 学内便による案内 9. 今年度のシラバスを見て
 10. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内 11. その他

(研究者)



[23]全体を通して、「赤い糸会&緑の会」についての感想など

(研究者)

1	今回は私にとって就職に関する情報で得られる貴重な機会となりました。まだまだ企業研究が不足していることを痛感したので、今後しっかり取り組んでいきたいと思ひます。
2	企業の方に自分を知ってもらえる大事な機会であり、また企業の方とお話をして個別に見学することができて、本当に赤い糸会に感謝しています。
3	日程、内容ともに満足のいく内容でした。また続けてください。
4	研究が煮詰まっひて、会への参加準備が十分できず、あきらめかけていたが、頑張っひて参加して良かった。気分が晴れた。
5	企業が個人に興味を持つことは少なくないため、Dr.の学生にとって、とても大事な機会だと思ひます。
6	いい感じ。
7	会社の方と会う機会が得られ、ありがたいと思ひます。
8	色々な企業と2度目に会っひてより深い話が出来た(会社ブースでは)。1度目に会った時は何もなくても、今年に興味を持っひてくれる会社があった。
9	興味のない業界を知るきっかけになり、良かったです。
10	準備など、大変な面もあるかと思ひますが、このような場を設けていただき、感謝しております。ありがとうございます。
11	参加回数を重ねるうちに、自分をPRすることに慣れてきました。
12	初参加であつたが、もっと堅苦しいものを想像してました。
13	有意義でした。
14	ポスターセッションは毎回あいうえお順ではなく、変えた方が良くないと思ひました。
15	金銭面での支援もあり、参加しやすいのが良かった。

16	はじめての参加でしたが、これまで自分が志望していた業界以外にも意欲が出てきた。
17	博士を採用する、という気持ちが企業から伝わってきて良かった。
18	いろんな先輩の意見を聞くことで、選択の視野が広がった。いろいろチャレンジしてみようと改めて思った。企業の方たちがいろいろなキャリアパスを示してくれてとても参考になった。
19	過去2回参加した時と比べ、就職に対する意識が高まっていたことから、以前よりは有意義な時間を過ごすことが出来た。
20	樋口先生が企業ブース訪問の最中に途中で声かけ(アナウンス)をしてくださるので、移動するきっかけやタイミングになり、とてもありがたかったです。
21	大変良い勉強になりました。
22	お弁当が美味しかった。満足しています。
23	できれば企業にインターンシップに行きたいです。
24	業種が回(時期)によって偏りやすいので、難しいのは承知の上ですが、バランスよくしていただけるとありがたいです。
25	就活のいい機会になっている。オブザーバーの企業ともコンタクトが取れた。ただ今回は興味のある企業が少なかった。

(企業)

1	初めて参加させて頂き、とても有意義なchanceとなりました。お声掛け頂きありがとうございました。優秀な貴学生のキャリアが、より良い方に向かうよう、できることがあれば、お声掛けください。
2	よく準備(院生への教育を含めて)されていて、楽しく参加できる。
3	皆様とても熱心で感心しました。運営もスムーズでした。
4	継続して実施していただきたい。
5	とても良いイベントに参加させていただきありがとうございます。学生の研究内容や人柄が分かりますので、とても参考になります。
6	企業ごとのプレゼン時間について、企業担当者がずっと聴講する形式は、時間が勿体ない。
7	色々な人に出会えて楽しい。
8	密なコミュニケーションが取れ、良かった。
9	研究ポスター発表の内容について(補足):出光潤滑油部門として参加しました。今年度は機械系、電気系の採用を強化しております。この観点では今回の会の研究内容と少しずれがありました。
10	大変良い試みだと思います。知名度のない当社には大変に良い機会です。
11	北海道大学の院生は良い機会が得られて幸せだなあ。

[24]今後、企業/研究者へ期待すること・要望など

(研究者)

1	担当者が一人しか来られていないところがあったので、もっと来ていただけると色々なお話が聞けるかと思います。実際、技術者の方が来ていた企業では、技術者目線からの話を聞くことができました。
2	もっと情報系で信号処理に関する研究をしている会社が来てほしいです。(すみません、難しいことは承知しております)
3	PD以上は就業経験が有りとなり、キャリア採用となるが、その道が広く開かれているか。openになっていない情報等があれば、是非教えてほしい。
4	今後もバラエティに富んだ人選を続けてほしい。刺激になる。
5	可能であれば、事前に学生の書いたアブストラクトをよく見てほしいです。
6	就職活動中の学生が入社後の働くイメージを形成できるようになれば良いと思います。
7	自身の会社の“イチオシ”のポイントを分かりやすくしてもらいたいです。字なども多すぎたり小さすぎたりして、見つらくもありました。
8	さまざまな企業に参加してもらいたい。
9	対象外の分野の学生のところにもきて、ポスターの指摘や発表のアドバイスをしてくれると嬉しいです。

(企業)

1	現在までの経験をどうキャリアに活かしていくか？少しでもイメージすること⇒その意味では参加させて頂いた本日のイベントはまさにすばらしいchanceになると思います。
2	今日の参加者については、研究のレベルアップを継続して行ってほしい。
3	在学中のインターンシップをカリキュラム化すること。(研究をベースとできればなお良いとは思いますが、難しいかな…)
4	世の中に役立つイノベティブな研究(世の中を変える)
5	研究の結果が次にどのように使われるのかをちゃんと説明してほしい。
6	将来設計をもって研究して頂けると良いと思います。

[25]S-cubic、HoP-Stationへのご意見・ご要望など

(研究者)

1	また参加したいです。何度も変更があり、それでも大変親切に対応していただきまして、どうもありがとうございます！
2	以前と比べてもすばらしい会だと思います。ありがとうございました。
3	連絡の不備が多々あり、事務の方々にご迷惑をお掛けしたことをここにお詫び申し上げます。すみませんでした。
4	博士学生の進路を考えやすくなれば良いと思います。
5	分野別の企業を集めての開催があれば嬉しいです。
6	今後もこのような会が続くことを期待しています。
7	参加企業の方からも「分野が偏っていて、興味が湧く学生が少ない」との話があった。ある程度、事前にマッチング(参加学生を見て企業が参加を決めるなど)をした方が良い？
8	貴重な機会を与えてくださり、ありがとうございました。
9	年3回の開催はとても内容が濃く、知らない企業を知るきっかけになり、視野が広がります。いつもありがとうございます。

(企業)

1	今後ともよろしくお願いします。
2	ありがとうございます。